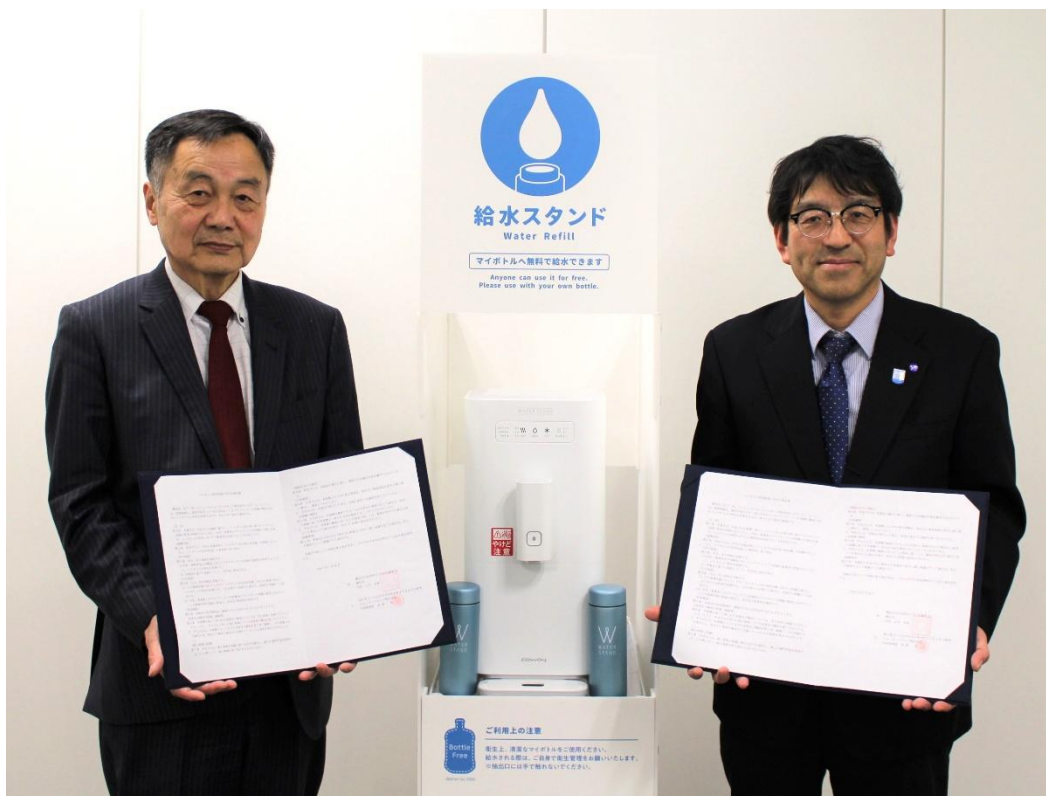


報道関係者各位

神奈川県横浜市と「マイボトル利用促進に向けた協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2025年3月28日（金）に神奈川県横浜市と「マイボトル利用促進に向けた協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）横浜市資源循環局長 金高 隆一様、ウォータースタンド株式会社代表取締役社長 本多 均

■横浜市資源循環局長

昨年の横浜市内の猛暑日は観測開始以来最多となるなど、地球温暖化は私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。地球温暖化の最も大きな要因であるCO₂の発生抑制のためには、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から脱却し、廃棄物を発生させないライフスタイルを創っていかねばなりません。

この度「マイボトル利用促進に向けた協定」を締結したウォータースタンド株式会社は、将来を担う子どもたちにより良い地球環境を引き継ぐため、気候変動やプラスチックによる環境問題に対し強い熱意をもって取り組んでおり、共に活動できることを大変心強く思っております。

横浜市資源循環局はこれまで市民・事業者の皆様マイボトルの利用による使い捨て容器削減を呼び掛けてきました。この度の連携により、公共施設にマイボトル対応型給水機を設置いただけることで、マイボトルを「持ち歩く」行動を大きく後押ししてくれるものと期待しています。

「人と環境にやさしいグリーンな社会」を目指して、共に取り組んでいきましょう。よろしくお願いいたします。

■協定の概要

横浜市と当社は、これまでも共創フロント※を通じ、給水機の活用によるマイボトルの普及啓発に取り組んできました。本協定は、横浜市と当社が連携・協力し、地球温暖化、海洋汚染などの一因とされているプラスチックごみ問題の解決に向けてマイボトルの利用を促進することにより、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するとともに、市民・企業等と共にプラスチックごみ問題への関心を高め、マイボトルの利用に向けた行動変容を加速することを目的として締結するものです。

横浜市と当社は本協定の下で、使い捨てプラスチックごみ削減を推進するため、公共施設などにマイボトル用給水機を設置し、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制とプラスチックごみ削減を推進します。マイボトルへの給水を呼びかけると同時に、マイボトルを活用できる環境整備を推し進め、行政・市民・事業者が環境負荷軽減に向けた具体的なアクションを実行できるようサポートし、持続可能な社会の実現に向けて地域と協働で社会課題解決に寄与して参ります。

※共創フロントとは

行政と民間が互いに対話を進め、新たな事業機会の創出と社会的課題の解決に取り組むために、横浜市が設置した相談・提案受付窓口です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/front.html>

■横浜市ホームページ

・【記者発表】マイボトル利用促進に向けた協定を締結しました!!市内公共施設に「マイボトル対応型給水機」100台を設置します（資源循環局政策調整部3R推進課）

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/shigen/2024/0331mybottle_ws.html

・【記者発表】横浜市役所に給水スポットが登場します！（水道局給水サービス部給水維持課）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/suidou/2024/shiyakushokuyuispot.html>

■横浜市での当社の取り組み

・横浜市 SDGs 認証制度「Y-SDGs」に認証

https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/activities/news_20210702/

・岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校の学園祭における「マイボトルプロジェクト」をサポート

https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/activities/news_202310229/

・横浜市立戸塚高校の SDGs 学習をサポート

https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/education/report_2022_yokohama-totsuka/

・神奈川県 横浜市立深谷小学校で出前授業を実施

https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/education/report_20241115_fukaya/

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、横浜市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 5月	上野村 (群馬県)	2022年 9月	諏訪市 (長野県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2019年11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年 1月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 6月	日野市 (東京都)	2022年12月	富田林市 (大阪府)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	富方市 (福岡県)	2022年 6月	横濱市 (神奈川県)	2023年 1月	蓮田市 (埼玉県)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)	2023年 1月	品川区 (東京都)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)	2023年 1月	一宮町 (千葉県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 8月	川口市 (埼玉県)	2023年 2月	足立区 (東京都)
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 3月	狛江市 (新潟県)	2022年 8月	*熊谷市 (埼玉県)	2023年 2月	志村町 (神奈川県)
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 8月	小美玉市 (茨城県)	2023年 2月	札幌市 (北海道)
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	川崎市 (福岡県)	2022年 8月	狛江市 (東京都)	2023年 2月	豊岡市 (兵庫県)
2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	多摩市 (東京都)	2022年 8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)	2023年 3月	流山市 (千葉県)
2021年 6月	魚沼市、魚沼市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)	2022年 9月	東村山市 (東京都)	2023年 4月	坂出市 (香川県)
2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 4月	明和町 (三重県)	2022年 9月	小金井市 (東京都)	2023年 4月	清津市 (佐賀県)
2023年 4月	鹿屋市 (鹿児島県)	2024年 3月	重大和市 (東京都)	2024年10月	府中市 (広島県)		
2023年 5月	横尾区 (東京都)	2024年 3月	豊岡市教育委員会 (兵庫県)	2024年10月	今治市 (愛媛県)		
2023年 5月	神奈川県	2024年 4月	芦田市 (埼玉県)	2024年11月	益田市、益田市教育委員会 (鳥取県)		
2023年 5月	三郷町 (奈良県)	2024年 6月	佐世保市、佐世保市教育委員会、佐世保市水道局 (長崎県)	2025年 2月	池田市 (大阪府)		
2023年 6月	廿日市市 (広島県)	2024年 6月	千歳市	2025年 3月	埼玉県		
2023年 6月	門真市 (大阪府)	2024年 6月	喜代町 (埼玉県)				
2023年 7月	かすみがら市 (茨城県)	2024年 6月	伊万里市 (佐賀県)				
2023年 8月	川越市 (埼玉県)	2024年 6月	厚木市 (神奈川県)				
2023年 8月	袖ヶ浦市 (千葉県)	2024年 6月	那須町 (栃木県)				
2023年 9月	滋賀県	2024年 7月	大和市 (神奈川県)				
2023年10月	北本市 (埼玉県)	2024年 7月	山形県				
2023年10月	開成町 (神奈川県)	2024年 7月	甲賀市 (滋賀県)				
2023年11月	三浦市 (神奈川県)	2024年 7月	西東京市 (東京都)				
2023年11月	坂出市教育委員会 (香川県)	2024年 8月	朝霞市 (埼玉県)				
2023年12月	米原市 (滋賀県)	2024年 8月	四街道 (千葉県)				
2024年 3月	御前崎市 (静岡県)	2024年10月	京田辺市 (京都府)				
2024年 3月	蓮子市 (神奈川県)	2024年10月	国分寺市 (東京都)				

*2022年4月 前日田市 完了
*2024年4月 熊谷市 完了

2025年 3月31日時点 W

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木市 4-463 (全国 66 拠点 2025 年 3 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL: 048-657-6731 e-Mail: pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>